

第 16 期事業報告書

(平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

特定非営利活動法人 グループ凜

1. 活動の成果

(1) 厳しさを増す介護保険事業

前期半ば(平成 27 年 4 月)から、介護保険各サービスの報酬単価が大幅に切り下げられた。今期はその影響が通期にわたったうえ、利用者減も続き、経営は悪化した。

定員 10 人の地域密着型通所介護の事業所のため、一日平均利用者が 7 人あれば、今の単価でも何とか経営できるのだが、通期で結果的に 5・3 人に止まった。介護報酬単価は 30 年 4 月からさらに引き下げられるのが確実なため、NPO 法人として、今後の運営の在り方の見直しが迫られている。

(2) 宅老所「蔵王の家」(介護保険指定地域密着型通所介護事業所、介護予防通所介護事業所)の事業

① 期末の利用登録者数は、当初の 12 人と変わらなかった。しかし、4 人が施設入所し、新規の利用者が 4 人あり、顔触れが変わった。

介護保険認定者の年間利用者数は延べ 1639 人。前期(1896 人)と比べ 257 人減になった。1 日平均は 5・3 人(前期は 6・1 人)。前期比減は 3 期連続。

② 平成 28 年 9 月の実利用者は 12 人。内訳は、支援 1 = 4 人、要介護 1 = 5 人、要介護 2 = 2 人、要介護 3 = 1 人。

③ 職員の介護レベルの向上のため、積極的に外部研修に参加した。広島県と県介護福祉士会が主催する「認知症介護実践研修」(27 年 12 月、福山)には角川が参加し、修了証をいただいた。このほか、県民フォーラム「認知症の人を支える医療・介護」(28 年 1 月、広島、2 名)、救急救命講習会(9 月、福山、2 名)などに参加した。

(3) ふれあい・たすけ愛サービス事業

ふれあい・たすけ愛サービス事業は、6 期目。定期利用会員は前期と同じ 3 人で、家事援助が中心だった。飛び込み利用も 3 人あり、遺品の片付けや理髪などをした。延べ利用回数は 163 回(224 時間)で、前期(163 回、194 時間)とほぼ同じ。蔵王の家のスタッフ、法人役員が協力会員になった。しかし、協力会員が増えなければ、利用要望にこたえられないジレンマがある。

(4) 地域助け合い活動・絆づくり事業

① さわやか福祉財団の活動…東京で28年2月に開かれた研修会に理事長(角川)が出席した。27年度からの介護保険制度改正に伴い、住民主体の生活支援サービス事業が打ち出され、その普及方法について議論した。

②福山市の福祉関係部会の委員就任…27年度の介護保険制度の改正で、要支援を含む虚弱高齢者の介護に関し、既存のサービスに加え住民主体のボランティアに担ってもらう方針が打ち出された。その具体策を議論する地域包括ケア推進会議・生活支援サービス部会が、27年9月に発足し、理事長が委員を委嘱された。年4回開催され、任期は3年。

③ 地域のボランティア活動…理事長と理事の槇田が28年夏、老人大学のボランティア講座で計3回、講師を務めた。また、理事長が暮らす久松台団地の旧幼稚園で、27年6月から毎週日曜日、市社協の助成金を受け喫茶店風サロンを始めている。団塊の世代を含め高齢男性の交流や引きこもりを防ぐのが目的で、健康マージャンをやっている。会員は11人。

④地域の絆づくり…グループ凜の事業ではないが、理事長が、住んでいる久松台学区で「認知症? それはどうした学習会」を28年3月から隔月に開いている。同学区の福祉を高める会会長に就任(27年4月)したのをきっかけに始めた。認知症に対し住民の理解を深めてもらうことと、それを通じ地域のコミュニティ(きずな)を豊かにするのが目的。初回は70代を中心に80人が参加し、関心の高さをうかがわせた。

(5) ボランティアの来訪

今期もさまざまな人たちにボランティアに来ていただいた。

広島保護観察所が行う保護観察対象者の社会貢献活動は、前期(27年7月)初めて受け入れた。今期は28年1月21日に協力者の大人3人、対象者1人の計4人、7月27日に大人10人、対象者2人の計12人を受け入れた。庭の清掃奉仕などしてもらった。

このほか、よさこい踊り隊(27年10月)オカリナ演奏グループ「なでしこ」(同11月)、岩崎さんら「ゆめちゅう」合唱グループ(同11月)、フラワーセラピー(同12月)、腹話術の岩森さん(28年1月)、オカリナ「なでしこ」(同6月)、槇田シスターズ大正琴(同7月)などに来ていただいた。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事項

① 通所介護・介護予防通所介護事業

- ・定休日の年末年始（12月29日～1月3日）を除き、週6日の営業した。
- ・月別の延べ利用者は、以下の通り。カッコ内は、実利用者。

		27年 10月	11月	12月	28年 1月	2月	3月
営業日		27	25	24	24	25	27
介護保険利用者		136 (12)	127 (15)	149 (15)	139 (16)	161 (16)	157 (14)
一般利用者		0	3 (1)	4 (1)	4 (1)	0	0
計		136 (12)	130 (15)	153 (15)	143 (16)	161 (16)	157 (14)
4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	前期
26	26	26	26	27	26	309	306
135 (14)	133 (13)	135 (13)	122 (11)	128(11)	106 (12)	1628	1896
0	0	0	0	0	0	11	0
135 (14)	133 (13)	135 (13)	122 (11)	128(11)	106 (12)	1639	1896

(2) ふれあい・たすけ愛サービス事業

月別の利用者（回）は以下の通り。

		27年 10月	11月	12月	28年 1月	2月	3月
家事援助		11	11	10	9	10	14
通院、見守りなど							
4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	前期
19	15	19	17	14	14	163	145
						0	18

前記の通り報告いたします。

平成 28 年 12 月 1 日

特定非営利活動法人 グループ凜

理事長 角川 克己



監査報告

第 16 期事業年度（平成 27 年 10 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日まで）における特定非営利活動法人グループ凜の財産状況および業務執行の状況について監査を行った結果、収支計算書、貸借対照表、財産目録はいずれも正確に記載されており、財産の管理等業務執行は、法令、定款に従い適切にされているものと認めます。

平成 28 年 12 月 5 日

特定非営利活動法人 グループ凜

監事 岡田 浩介



決算報告書

(第 16 期)

自 平成 27 年 10 月 1 日
至 平成 28 年 9 月 30 日

特定非営利活動法人(NPO 法人)グループ凜

広島県福山市蔵王町 3 丁目 3 番 30 号

第16期(平成27年度)

事業活動収支計算書

(自:平成27年10月1日 至:平成28年9月30日)

特定非営利活動法人 グループ凜

(単位:円)

科 目	金 額		
I.経常収益			
1. 受取会費			
会費収入			0
2. 受取寄付金			
寄付金収入		1,251,730	
3. 事業収益			
介護保険収入	11,640,603		
利用料収入	2,713,416		
助け合い事業収入	239,500	14,593,519	
4. その他収益			
受取利息	123		
雑収入	442,300	442,423	
経常収益計			16,287,672
II.経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	8,852,846		
法定福利費	986,046		
人件費計	9,838,892		
(2) その他経費			
給食費	624,868		
介護・衛生費	35,248		
日用品費	42,421		
水道光熱費	468,327		
燃料費	190,518		
助け合い事業費	198,900		
その他経費計	1,560,282		
事業費計		11,399,174	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	1,560,000		
法定福利費	173,756		
人件費計	1,733,756		

様式1 活動計算書

(単位:円)

科 目	金 額		
(2) その他経費			
福利厚生費	200,308		
旅費交通費	368,270		
研修費	60,244		
消耗品費	414,366		
事務用品費	50,462		
印刷製本費	25,117		
交際接待費	48,160		
図書費	65,280		
修繕費	117,658		
通信運搬費	203,547		
会議費	0		
広告宣伝費	5,000		
業務委託費	152,064		
支払手数料	3,860		
保険料	393,000		
地代家賃	900,000		
租税公課	0		
リース料	226,800		
諸会費	12,800		
寄付金	0		
減価償却費	635,417		
雑費	101,105		
その他経費計	3,983,458		
管理費計		5,717,214	
経常収益計			17,116,388
当期経常増減額			-828,716
III. 経常外収益			
IV. 経常外費用			
1. 借入金利息		43,384	
経常外費用計			43,384
税引前当期正味財産増減額			-872,100
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			-943,100
前期繰越正味財産額			-1,897,248
次期繰越正味財産額			-2,840,348
[1] 収入合計			16,287,672
[2] 支出合計			17,230,772
[3] 当期収支差額			-943,100
[4] 前期繰越活動収支差額			-5,308,097
[5] 次期繰越収支差額			-6,251,197

第16期(平成27年度)
貸借対照表

(平成28年9月30日現在)

特定非営利活動法人 グループ凜

(単位:円)

科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,908,544		
未収金	1,723,731		
前払費用	28,357		
流動資産合計		3,660,632	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	2,342,308		
建物付属設備	510,500		
車輛運搬具	2		
器具備品	5		
有形固定資産計	2,852,815		
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
敷金	180,000		
預託金	9,830		
投資その他の資産計	189,830		
固定資産合計		3,042,645	
資産合計			6,703,277
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,118,546		
預り金	25,180		
流動負債合計		1,143,726	
2. 固定負債			
長期借入金	8,399,899		
固定負債合計		8,399,899	
負債合計			9,543,625
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-1,897,248	
当期正味財産増減額		-943,100	
正味財産合計			-2,840,348
負債及び正味財産合計			6,703,277

財務諸表の注記

自 平成27年10月1日
至 平成28年9月30日

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 法人税法の規定による定額法
無形固定資産 法人税法の規定による定額法

(2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	6,961,500			6,961,500	4,619,192	2,342,308
建物付属設備	787,500			787,500	277,000	510,500
車両運搬具	2,435,070			2,435,070	2,435,068	2
器具備品	887,786			887,786	887,781	5
投資その他の資産						
敷金	180,000			180,000		180,000
預託金	9,830			9,830		9,830
合計	11,261,686	0	0	11,261,686	8,219,041	3,042,645

3. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	7,980,599	419,300		8,399,899
合計	7,980,599	419,300	0	8,399,899

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(貸借対照表)		
長期借入金	8,399,899	8,224,899
貸借対照表計	8,399,899	8,224,899

第16期(平成27年度)
財 産 目 録
 (平成28年9月30日現在)

特定非営利活動法人 グループ凜
 (単位:円)

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	141,300	
普通預金		
もみじ銀行・蔵王支店	1,232,778	
福山市JA・蔵王支店	533,548	
広島銀行・蔵王支店	918	
現金預金合計	1,908,544	
未収金		
介護保険収入 平成28年8月分	980,356	
介護保険収入 平成28年9月分	743,375	
未収金合計	1,723,731	
前払費用		
前払ローン利息(アルト)	11,169	
前払保証料(JIDトリオJ)	17,188	
前払費用合計	28,357	
流動資産合計		3,660,632
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物 蔵王の家(木造)	2,342,308	
建物付属設備 蔵王の家排水設備	510,500	
車輛運搬具		
ダイハツ アトレーワゴン1台	1	
スズキ アルト 1台	1	
車輛運搬具計	2	
器具備品		
パソコン 1台	1	
家具 一式	1	
冷蔵庫 2台	1	
洗濯機 1台	1	
エアコン 3台	1	
器具備品計	5	
有形固定資産計	2,852,815	

様式5 財産目録

(単位:円)

科 目	金 額	
(2)無形固定資産		
(3)投資その他の資産		
敷金		
羽原智大(福山市南蔵王町5-22-27)		
〔蔵王の家 賃借建物に係る敷金〕	180,000	
預託金		
自動車リサイクル料(アルト)	9,830	
投資その他の資産計	189,830	
固定資産合計		3,042,645
資産合計		6,703,277
Ⅱ. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
オリコ(アルトローン)	119,700	
平成28年9月分 給料	850,565	
平成28年9月分 社会保険料	77,281	
平成28年9月期 法人税等	71,000	
未払金計	1,118,546	
預り金		
源泉所得税預り金	25,180	
流動負債合計		1,143,726
2. 固定負債		
長期借入金		
日本政策金融公庫 福山支店	175,000	
角川克己	8,224,899	
長期借入金計	8,399,899	
固定負債合計		8,399,899
負債合計		9,543,625
正味財産		-2,840,348

第16期

収益事業（その他の事業）会計収支計算書

（自：平成27年10月1日 至平成28年9月30日）

特定非営利活動法人 グループ凜

（単位・円）

科目・摘要	金額		
I 収入の部			
1 事業収入			
福祉関連用品の販売	0	0	
当期収入合計			0
II 支出の部			
1 事業費			
福祉関連用品販売事業費		0	
2 管理費			
福祉関連用品販売管理費		0	
当期支出合計			0
当期収支差額			0

第16期（平成 年度）その他の事業会計 貸借対照表

平成28年9月30日現在

特定非営利活動法人 グループ凜

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	0		
流動資産合計		0	
2.固定資産			
土地	0		
建物	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1.流動負債			
短期借入金	0		
流動負債合計		0	
2.固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			0

第16期（平成 年度）その他の事業会計 財産目録

平成28年9月30日現在

特定非営利活動法人 グループ凜

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	0		
流動資産合計		0	
2.固定資産			
土地	0		
建物	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1.流動負債			
短期借入金	0		
流動負債合計		0	
2.固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			0